

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	864 生涯学習推進啓発事業	会計	01	一般会計
基本	33 だれもが生きがいを持てる機会をつくる	款	10	教育費
策		項	05	社会教育費
目	3 地域学習活動の推進	目	01	社会教育総務費
細目		102	生涯学習推進事業	
細々目		01	生涯学習推進啓発事業	
基本計画該当頁		132		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 450400	評価者	前田 明伸	
名称	教育委員会 生涯学習課	氏名	連絡先	22 - 9679 (内線) 3830

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
学習意欲を持つ市民 (※対象件数)	市民の学習意欲に応えることで自己実現が図れる。学習機会が増え、参加者が増加する。また、大学の機関と連携することによって、少ない経費で学習の機会提供を図る。
根拠法令・要綱等 社会教育法	
開始年度 平成 年度 終了年度 平成 年度	関連事業
事業内容 市民大学講座の開催 演題 ・高齢者世代の地域における子育て支援について ・芭蕉に至る道ー貞門から蕉風へー ・生ごみリサイクルの意義と可能性ーコミュニティと資源循環ー ・伊賀地域における人権意識調査と人権施策について ・子どもの動機づけを育てるのはどうすればよいのか？ ・地震災害の現実と地震対策ー地域で取組む実践的活動とは？ー 生涯学習市民講座 ・長島りょうがんとトークライブ「少しだけやさしく・・・」～絆～	状況変化等 講座の開催会場を上野地区に集中せず、島ヶ原地区、阿山地区、大山田地区、青山地区で開催し、講演会7回の内、4回を分散させ実施した。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
大学講座(年間6回開催)の開催回数	回	目標 6 実績 6	目標 6 実績 6	6	6
生涯学習市民講座	回	目標 1 実績 1	目標 1 実績 1	1	1

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
市民大学講座の受講者数	自己の教養を高めるための意識としての参加者数を意欲と捉える。	人	目標 260 実績 581	目標 270 実績 326	260	260
生涯学習市民講座受講者数	テーマを絞って開催し参加者の学習を深める。	人	目標 400 実績 410	目標 400 実績 138	140	140

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	市民の方に生涯を通して学習する機会を提供することはひとが輝く社会を創造する市として重要な施策です。生涯学習の一環として大学等と連携し市民の学習意欲に応える講演等の開催を市と民間等と協力して実施していく必要がある。
有効性	3	生涯学習市民講座は他の事業と重なり目標値を下回ったが、今年の数字が通常の数字であり、決して低いものではない。日々のアンケート調査の結果から、くらしの中で感じることから学ぶこと、この講座は生涯学習を学ぶよい機会となった。
達成度	4	計画通りに講座を実施した。又、人権にテーマを絞った生涯学習市民講座を開催した。
効率性	4	教育機関(大学)の全面協力により質の高い内容を安価な費用で実現されている。削減の余地はない。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	市民大学講座の会場は上野地区の3ヶ所、他の地区3ヶ所で実施された。受講者人数だけを見れば昨年度より減少しているが、費用対効果や受講者の満足度の評価から実施していく。

年度	平成19年度 決算内容			平成20年度 決算内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容			平成24年度 計画内容				
	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額		
進捗状況	委託		(千円)	報償費		(千円)	報償費		(千円)	報償費		(千円)	報償費		(千円)	報償費		(千円)		
	工事	印刷製本費	105	印刷製本費	27	印刷製本費	50	印刷製本費	50	印刷製本費	50	印刷製本費	50	印刷製本費	50	印刷製本費	50	印刷製本費	50	
		講演委託料	542	講演委託料	313	講演委託料	250	講演委託料	250	講演委託料	250	講演委託料	250	講演委託料	250	講演委託料	250	講演委託料	250	
		会場借上料	75	会場借上料		会場借上料		会場借上料		会場借上料		会場借上料		会場借上料		会場借上料		会場借上料		
	その他	120	その他	31	その他	45	その他	45	その他	45	その他	45	その他	45	その他	45	その他	45		
進捗率(%)			事業費計(A)	Σ	842	事業費計(A)	Σ	371	事業費計(A)	Σ	345	事業費計(A)	Σ	345	事業費計(A)	Σ	345	事業費計(A)	Σ	345
事業投入人員	人件費(B)	0.3	人	2,304	人件費(B)	0.3	人	2,304	人件費(B)	0.3	人	2,304	人件費(B)	0.3	人	2,304	人件費(B)	0.3	人	2,304
フルコスト(A)+(B)			3,146			2,675			2,649			2,649			2,649			2,649		

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	842	371	345	345	345
Aの財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
受益者負担					
その他					
一般財源	842	371	345	345	345
計	842	371	345	345	345
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				